

Found MUJI with **IDÉE**
Denmark

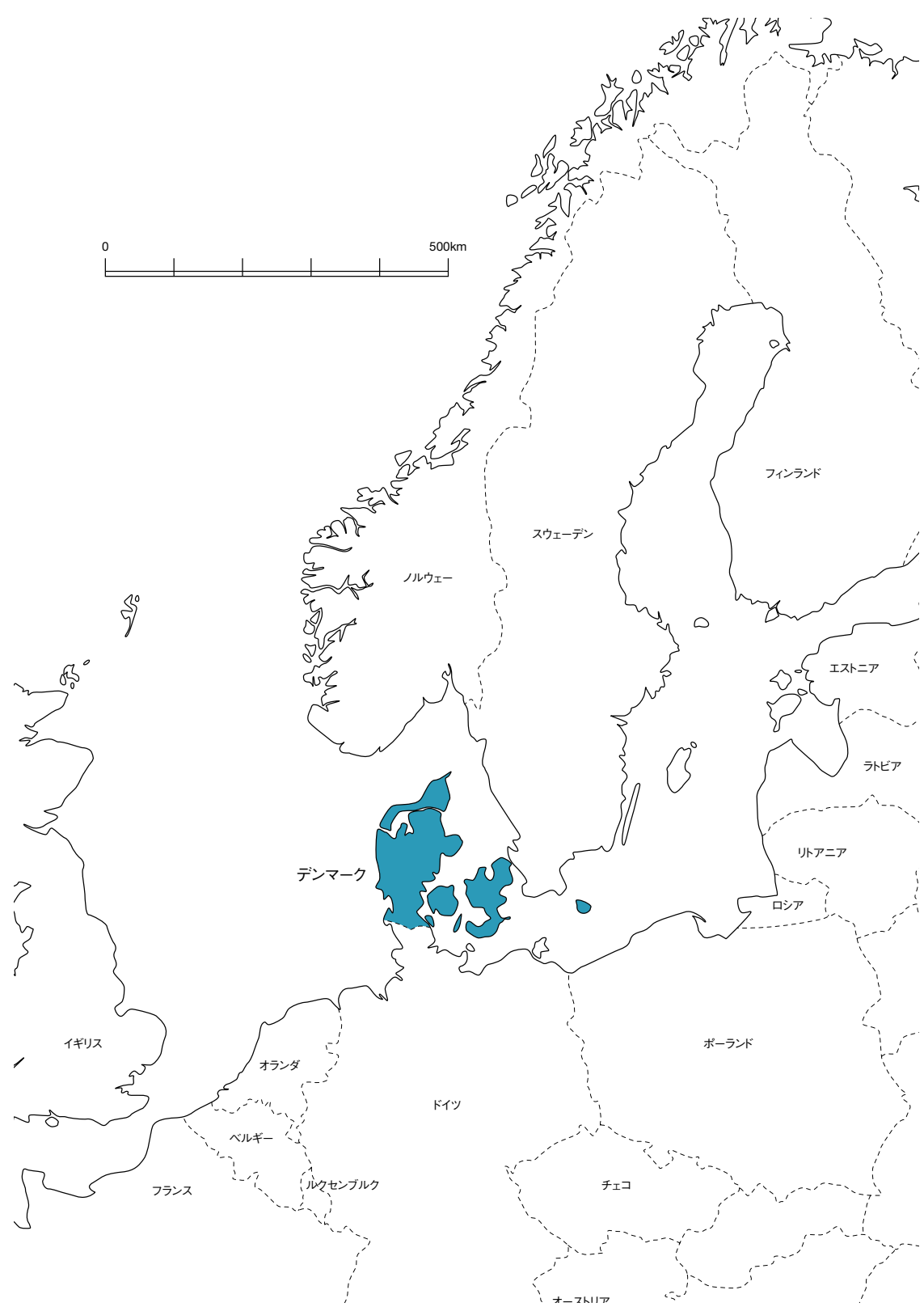
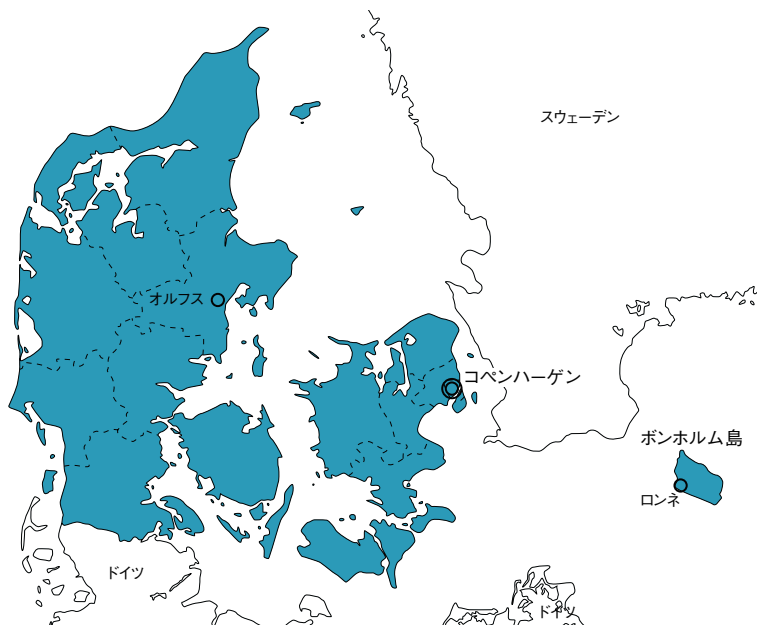
Found MUJI with **IDÉE**
Denmark

www.muji.net/foundmuji

株式会社 良品計画 170-8424東京都豊島区東池袋4丁目26番3号 ○掲載商品の仕様・デザイン等は予告無く変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。○印刷の都合上、実物と多少色・仕様が異なる場合がございます。○発行 2014年10月

等身大のデンマーク

離島でつづくクラフツマンシップ。デンマークのキッチンを彩ってきた「マダムブルー」と呼ばれる青色を施した器。デンマークの詩や言葉を使って作り出す、繊細なコラージュなど。Found MUJI Denmarkと題して、Found MUJIでは、デンマークの日用品を作り出してきた職人達のプロダクトを。IDÉEでは、それぞれの作家の一点ものをご紹介します。世界に名高いメーカーの品や王室御用達の品々とはひと味違った、日常のデンマークをきりとります。



マダムブルー

記憶の中のキッチン。

このホーローのキッチン用品は「マダムブルー」と呼ばれる。

18世紀末イギリスで発生した産業革命の波は、19世紀初頭からデンマークへもやってきました。それまで農業大国だったデンマークで発展したのは、豚肉の加工など食料加工品の製造業。これに伴い、缶をつくる工場が発展し、メタルをプレスしエナメルを施したホーローのキッチン用品が生まれました。ホーローの色はデンマークの空を思わせる鮮やかな青色。それまで農業に従事してきた人々も街へ出て働くようになり、このホーローシリーズは「マダムブルー」と呼ばれ、当時のどの家庭にもある台所のアイコンとして普及していきました。奥さん、お母さんの立ち働く台所の風景とともに、このマダムブルーを思い起こすデンマーク人も少なくありません。

生産中止となった今でも懐かしさを求めてアンティークを揃えるコレクターズアイテムとなっています。



マダムブルーの釉薬

デンマーク人にとって、特別な色。



手びねりの

一つ一つろくろを回して形づくる。
ポットも全て。

コペンハーゲンから北へ約20kmの郊外に工房を構えるヘンリックさん。

陶芸職人として1976年に修行を終えて以来、現在の工房でろくろを回し続けてきました。

4人の職人がいたこともありましたが、今では土練りから製品の発送まで、すべての作業をヘンリックさんが一人でこなしています。毎日朝早くから夕方までフル回転。週末でも休みなく働くことが多いそうです。昨年、長年の作業で痛めた手首を手術し、土練りをする握力が低下した、とヘンリックさんは言います。それでも40年の熟練技と感覚で、手際よくすべての作業でこなしていきます。工房の中は一見物置きのような。乾燥待ち、焼成前、焼成後と、数え切れないほどの陶器たちが所狭しと並び、積み上げられています。これで仕事ができるのだろうか、と一瞬心配になってしまいますが、ヘンリックさんには何がどこにあるのかちゃんとわかっています。まるで我が子の成長を見守る父親のように。



テラコッタのボウル

こちらもデンマークでは定番の器。
調理のボウルとしても使う。食卓で器としても使う。



Found MUJI



ティーポット 大・マダムブルー
約1.8L
税込9,000円



ティーポット 小・マダムブルー
約920ml
税込5,000円



マグカップ 丸型・マダムブルー
約365ml
税込2,500円



テラコッタ ボウル 白・特大
約2.7L
税込5,500円



テラコッタ ボウル 茶・特大
約2.7L
税込5,500円



テラコッタ ボウル 青・特大
約2.7L
税込5,500円



ソルト容器・マダムブルー
約190ml
税込1,800円



ペッパー容器・マダムブルー
約195ml
税込1,800円



マグカップ 丸型・ネイビー
約360ml
税込2,000円



テラコッタ ボウル 白・大
約750ml
税込2,500円



テラコッタ ボウル 茶・大
約750ml
税込2,500円



テラコッタ ボウル 青・大
約750ml
税込2,500円



テラコッタ ボウル 白・中
約140ml
税込1,400円



テラコッタ ボウル 茶・中
約140ml
税込1,400円



テラコッタ ボウル 青・中
約140ml
税込1,400円



マグカップ 角型・ネイビー
約350ml
税込2,000円



オーナメント ベル 白
約直径4×高さ4cm
税込1,800円

オーナメント ベル 青
約直径4×高さ4cm
税込1,800円



テラコッタ ボウル 白・小
約50ml
税込1,000円



テラコッタ ボウル 茶・小
約50ml
税込1,000円



テラコッタ ボウル 青・小
約50ml
税込1,000円

離島でつづくクラフツマンシップ

静かな工房で日々、美しいものが静かに生産される。

コペンハーゲンから東に120km。スウェーデン、ドイツ、ポーランドに挟まれたバルト海に浮かぶボンホルム島。この島の中心、Rønne (ロンネ) という町に、この陶器の窯元があります。1859年にセラコッタ工場として設立。当時ボンホルム島にあったほかの工房のほとんどがキッチン用品を生産するなかで、オブジェやフラワーベースを生産するようになり、以後150年にわたり、その装飾や形に磨きをかけてきました。1995年からはボンホルムミュージアムとして、工房を一般公開し、ボンホルム島での製陶の歴史が見られる貴重な場所となっています。現在も工房での制作活動は続いており、伝統の技や形を継承しながら、それぞれの職人が制作活動に打ち込んでいます。

この窯をを代表する陶器であるグレーブラウンのストーンウェアシリーズは、フラワーベース、ジャー、食器、コーヒー&ティーポット、ランプ、ボタン、ブローチ、ドア表札、チェスゲームなど、ありとあらゆるものが揃っており、ボンホルム島のどの家庭でも何かしらこのシリーズのものが見つかるというくらい、人々の生活に馴染んでいます。



形

先人の形に習う。



薬局用ジャー

薬局で使われてきた陶磁器の保存容器。
未だ現役。

このジャーの歴史は1927年にさかのぼります。
ユトランド半島の町にある薬局が、調合した薬を保存
するため、蓋付きの薬用ジャーをこの窯に注文しまし
た。結果、蓋付きの円筒形で、グレーの釉薬にブルー
の文字入りのジャーが誕生。その後、評判が評判を呼
び、1960年頃にはデンマーク全土の薬局で使われる
までになりました。時代とともに新しいモデルも開発
され、今日ではボンホルム島産の土を使用したブラウ
ン色のものが作られ、コーヒーや紅茶などを保存する
容れ物として愛用されています。



Found MUJI



ピッチャー
約660ml
税込13,800円



ティーポット
約555ml
税込18,500円



ティーカップ
約305ml
税込5,200円



コーヒーカップ
約225ml
税込5,200円



マグカップ 大
約295ml
税込6,000円



マグカップ 小
約190ml
税込5,200円



エスプレッソカップ
約45ml
税込2,900円



皿 大
約直径18.5×高さ1.5cm
税込4,900円



皿 小
約直径12.5×高さ1.5cm
税込4,000円



フタ付き容器 大
約760ml
税込10,500円



フタ付き容器 小
約210ml
税込9,200円

IDÉE



フラワーベース
約直径11×高さ17cm
税込18,360円



フラワーベース
約直径16×高さ7.5cm
税込17,280円



フラワーベース
約直径15×高さ11.5cm
税込12,960円



ミニフラワーベース
約直径5.5×高さ7.5cm
税込5,940円



ミニフラワーベース
約直径6×高さ8cm
税込7,560円



ミニフラワーベース
約直径4×高さ8cm
税込4,536円



ミニフラワーベース
約直径6×高さ8cm
税込5,940円



ミニフラワーベース
約直径4.5×高さ7cm
税込4,320円



ミニフラワーベース
約直径5.5×高さ6cm
税込4,320円

ニコちゃん

用途に合わせて最適な硬さの毛を選定。

ニコちゃんマークのブラシは、少しでも食器洗いが
楽しくなるように、という遊び心から。



手で、島で

生活を変えた手の仕事。

ボンホルム島の玄関口Rønne（ロンネ）から島の反対側に向かって30キロ。あたり一面麦畑に囲まれて建つ一軒の農家が、ラーズとピア夫妻の自宅兼工房です。1850年に建てられたという古い農家を改築した自宅では、あちこちでネコがのんびりと出迎えてくれます。飼い猫に混じっていつのまにか居ついてしまった猫たちも含めると11匹だそう。

ボンホルムに引っ越してきたのは今から15年前。それまではコペンハーゲン近郊に住んで、ラーズはエンジニア、ピアは看護婦として多忙な生活を送っていました。しかし、ストレスと過労に苦しむ生活に疑問を持ちはじめた矢先、偶然休暇で訪れたボンホルム島にすっかり魅了されてしまいました。

島に移った後、ラーズがこれから何をしようかと考えていたときに、当時島でただひとり存在するブラシ職人と出会いました。後継者もないという、まさに島に残る最後のブラシ職人。よかったら見習いとしてブラシ作りを学んでみないか、という誘いを受けて、ラーズのブラシ職人としての第2の人生が始まりました。そして今、師匠が亡くなり、ラーズがボンホルム島でただひとりのブラシ職人となり活動しています。



Found MUJI



掃除用 ブラシ
約幅6×長さ35cm
税込3,800円



デスク用 ブラシ
約幅7×長さ35cm
税込2,400円

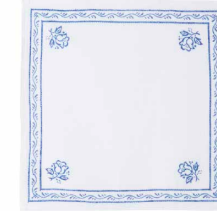


ハタキ
約直径11×長さ33cm
税込5,500円

IDÉE



ナプキン
約タテ40×ヨコ40cm
税込4,860円



ナプキン
約タテ40×ヨコ40cm
税込4,860円



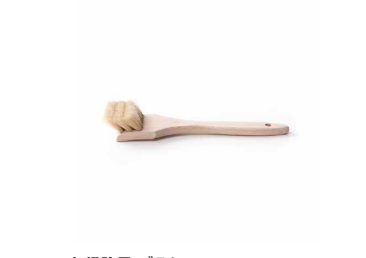
プレースマツ
約タテ25×ヨコ38cm
税込3,456円



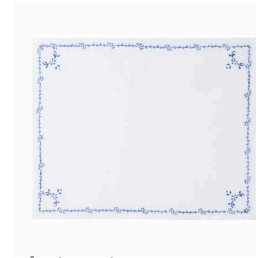
キッチン用 ブラシ
約幅6.5×長さ26cm
税込2,500円



キッチン用 硬 ブラシ
約幅4×長さ16cm
税込2,000円



角掃除用 ブラシ
約幅5.5×長さ21cm
税込2,400円



プレースマツ
約タテ35×ヨコ45cm
税込5,076円



多用布
約タテ80×ヨコ80cm
税込19,440円



多用布
約タテ80×ヨコ80cm
税込19,440円



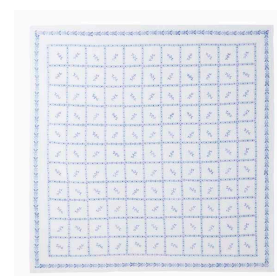
散髪用 ブラシ
約幅11×長さ15.5cm
税込3,500円



グラス用 ブラシ 大
約直径6.5×長さ34cm
税込3,200円



グラス用 ブラシ 小
約直径2×長さ23.5cm
税込1,800円



多用布
約タテ75×ヨコ75cm
税込17,280円



多用布
約タテ80×ヨコ80cm
税込19,440円

ブルーライン

さわやかな白と青の世界。
デンマークの空と人々の目の色を思い浮かべずにはられない。

ボンホルム島に工房兼自宅を構えるハインツさん。
インディゴの染料を白地のコットンにスタンプし柄をつくり、プレスマットやナブキンなどを制作しています。

彼の工房を訪ねてまず圧倒されるのは、部屋に所狭しと置かれた、手づくりの型の数々。これは木製の土台に金属板をハンマーで打ち込んで模様にしたもの。両手でやっと持てるほどの大きいロール状のものから、手のひらに入るほど小さいものまで。

この型のモチーフは全てハインツさん自身が考えたオリジナル。古い壁紙や、自然の草木の写真、日本の着物の柄の資料まで、尽きない探求心が伺えます。

型作りにはハンマーや金属板というハードな道具を使いながら、コットンという繊細な生地の上に細かい柄を押していくという対照的な作業を、根気よく丁寧に、そして完璧に仕上げていきます。



プリント

型にインディゴの染料をつけて、白いコットンに押し
していく。リピートして柄が生まれる。



繊細とは

古い書籍や楽譜を分解し組み立て直す、
彼女のコラージュ。
細やかなパーツを組み合わせた緻密な細工。

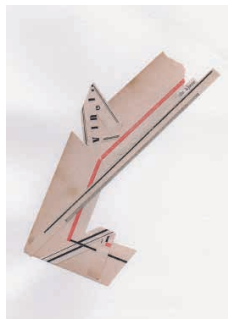
コペンハーゲンを拠点に活動するルーズさん。広告代理店でアートディレクター兼デザイナーとして勤めた後独立し、フォトアート、コラージュ、手刷りテキストなど、アーティストとして独自の世界観を築いています。一見シンプルで洗練されたデザインには、ルーズさんの素材に対する尊重と愛情が込められています。彼女の自作のポエムには、人間の内面の敏感でもろい部分をあえて表現することで湧き出てくる温かみがあり、優しく心にしみこんでくる不思議な魅力があります。

ルーズさんにとって、紙はもっとも執着している素材。コラージュには、50年以上前の女性誌のページや古い楽譜、中古本のテキストなどの切抜きを使います。古い紙には時間の流れを感じられると彼女はいます。歴史や文化が綴られた紙の一部を自分なりに解釈し、組み立て直してその美を表現しています。

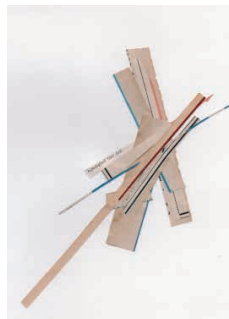


Found MUJI

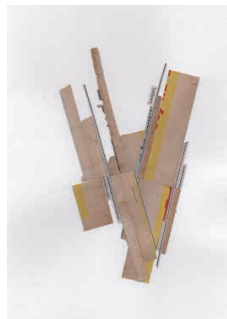
IDEE SHOP Jiyugaokaでは、* 印を含めたコラージュとプリントのオリジナルを販売します。



ポスター1 you my dear *
A3
税込5,000円



ポスター2 love was born *
A3
税込5,000円



ポスター3 longing *
A3
税込5,000円



ポストカード1 you my dear
A5
税込800円



ポストカード2 love was born
A5
税込800円



ポストカード3 longing
A5
税込800円

Found MUJI



革ペンケース ページュ
約幅23×8.5cm
税込2,500円



革小物ケース ページュ
約幅15×12cm
税込2,200円

1914年、当時コペンハーゲンにあったマッチ工場で、マッチと平行して鉛筆の生産を開始したのはじまりの文具メーカーViking(バイキング)。Vikingの黄色い鉛筆は、学校、家庭、オフィスで愛用され、デンマーク人なら誰もが知っているお馴染みのアイテムです。

一時、海外の文具メーカーに吸収され、コペンハーゲンの工場を閉鎖していましたが、あるデンマークの会社が2010年にVikingシリーズの製造販売権を買収。Viking鉛筆は再び生まれ故郷デンマークに戻ってきました。鉛筆、ノート、ファイル、レザーアイテムなど、幅広いアイテムを発表し、その洗練されたデザインとクオリティの高さであらたな市場を広げています。

Found MUJI

開催期間：2014年10月24日(金)～12月25日(木) ※Found MUJI青山は～12月4日(木)

開催店舗：Found MUJI 青山

住所〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-50-6 中島ビル 1,2F

open 11:00～21:00(日・祝11:00～20:00)

有楽町／池袋西武／自由が丘／グランフロント大阪／神戸BAL／MUJI キャナルシティ博多／テラスモール湘南／丸井吉祥寺／コレド室町

IDÉE

開催期間：10月24日(金)～11月4日(火)

開催店舗：イデーショップ自由が丘店

住所〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-16-29

イデーショップ 自由が丘店

Open 11:30～20:00(土日祝11:00～)

www.idee.co.jp